

令和7年度

歯学部

学校推薦型選抜入学試験

編入学試験

小論文問題

注意事項

1. 配布物は、問題用紙（1枚）、小論文解答用紙（1枚）、下書き用紙（1枚）です。
2. 小論文解答用紙の受験番号記入欄に受験番号を、氏名記入欄に氏名を記入してください。
3. 解答は所定の小論文解答用紙に記入してください。
4. 下書き用紙と問題用紙は採点には全く関係ありませんので、余白を自由に使ってかまいません。
5. 小論文解答用紙は、横書きで、アルファベットと数字は、2文字を1マスに記入してください。
6. 試験時間は12時00分から13時00分までです。
7. 途中退場は許可しません。
8. 試験中に緊急な事態が生じた場合は、挙手し監督者の指示に従ってください。
9. 試験終了後は小論文解答用紙のみ提出してください。この問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってください。

ブリタニー・メイナードさん 29 歳女性は、末期の脳腫瘍のため、医師から余命が 6 ヶ月と告知されました。その後、彼女は何人も医師の診察を受け、自らの病状と治療法について情報を収集しました。その結果、彼女の病気が治癒することはない、医師が推奨した治療は自分の残された時間を破壊することになることを知ります。さらに、仮に自宅のあるサンフランシスコ湾岸地域のホスピスケアで緩和治療をしても、そのうちにモルヒネでもコントロールできない激痛、それに伴う人格の変化、そして身体を動かすこともままならないどころか会話もできず、愛する夫や家族、友人などを認識することすらできなくなる苦しみに陥ることも……。しかも、そんな見るに忍びない自分に何もしてやれず、ただじっと見守ることしかできない家族のことを考えました。

そうした苦悶の日々を重ねた挙げ句、最終的にブリタニーさんと家族は、胸が張り裂けんばかりの思いで、究極の結論である「尊厳死*」に至りました。ブリタニーさん自身が医師に要求し、致死量の薬剤の処方箋を受け取り、肉体的かつ精神的なあらゆる苦痛に耐えられなくなったときに自分で摂取して、「生きる」プロセスに終止符を打つ。つまり、「医師による自殺^{ほうじょ}補助**」です。

ブリタニーさんは、最終的に「尊厳死」が自分と家族のための最良の選択肢であると判断しました。そのために、尊厳死が合法化されているオレゴン州に移住したのです。

ブリタニーさんは、『CBS テレビ』のインタビューで、

「私は死にたくないのです。もし誰かが魔法の治療法で私の命を救ってくれるなら、私はそれを選びます。そうすれば、私は、夫と子供をもつことができるのです」

と答えています。その時の彼女は、錯乱しているわけでもなく、自暴自棄になっているわけでもありません。これまでの人生は幸せであると感じていて、死を迎えるまでに自分がすべきだと思った意思を貫いています。彼女の表情を見ていると、なぜ彼女が「医師による自殺^{ほうじょ}補助」を選んだかわかる気がします。

出典：米 29 歳女性をめぐる「安楽死」大論争：「尊厳をもって生きる」こと、大西睦子、Foresight (https://www.fsi8ht.jp/30098)、2014 年 10 月 24 日 改変

* 尊厳死：日本での定義は「回復の見込みのない末期状態の患者に対して、生命維持治療を差し控え、または中止し、人間としての尊厳を保たせつつ、死を迎えさせることをいう。アメリカでは上記に加え、州により「医師による自殺^{ほうじょ}補助」を含む。

** 自殺^{ほうじょ}補助：医師が致死量の薬を処方し、患者が自ら選択したタイミングで服薬し最期を迎える方法。

【問題】

上記の文を読んで、ブリタニーメイナードさんが「医師による自殺^{ほうじょ}補助」を選択したことに対するあなたの考えについて 600 字以内で述べなさい。